

<先週の指標の動き>

指標名	数値	コメント
3月貿易統計 (速報、4/19) 貿易収支 輸出額 輸入額	6,637億円 前年比+16.1% 前年比+5.7%	3月の貿易収支は6,637億円と、2ヵ月連続の黒字。 輸出は、前年比+16.1%と2ヵ月ぶりの増加。中国向けが単月で過去最高となったほか、米国、EU向けなど幅広く増加。 輸入は、同+5.7%と2ヵ月連続の増加。品目別にみると、鉄鉱石や医薬品などが大幅に増加。
2月第3次産業活動指数 (4/20)	前月比+0.3% (前年比▲5.0%)	2月の第3次産業活動指数は前月比+0.3%と、4ヵ月ぶりの上昇。業種別にみると、飲食店、飲食サービス業などの生活娯楽関連サービス、小売業、医療・福祉などが上昇。 経済産業省は、基調判断を「足踏みがみられる」に据え置き。
3月全国消費者物価指数 (4/23) 総合 生鮮食品を除く総合 生鮮食品及びエネルギーを除く総合	前年比▲0.2% (▲0.4%) 前年比▲0.1% (▲0.4%) 前年比+0.3% (+0.2%)	3月の全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)は、前年比▲0.1%と8ヵ月連続の低下。電気代やガス代などエネルギー価格の下落が全体を下押し。
3月チェーンストア売上高 (4/23) 店舗調整後	前年比+1.3% (▲2.1%)	3月のチェーンストア売上高(店舗調整後)は、前年比+1.3%と2ヵ月ぶりの増加。新型コロナの感染拡大により内食が拡大した昨年の反動で、食料品は減少したものの、衣料品、住関連品が増加。
3月全国百貨店売上高 (4/23) 店舗調整後	前年比+21.8% (▲10.7%)	3月の全国百貨店売上高(店舗調整後)は、前年比+21.8%と18ヵ月ぶりの増加。国内市場は、緊急事態宣言の解除を受け、富裕層を中心とした高額消費などを背景に同+21.9%増加。インバウンドは同+17.1%増加となったものの、前々年比では▲83.3%と厳しい状況が持続。

※ 〈 〉は前月の前年比

<国内景気の現状判断と当面の見通し>

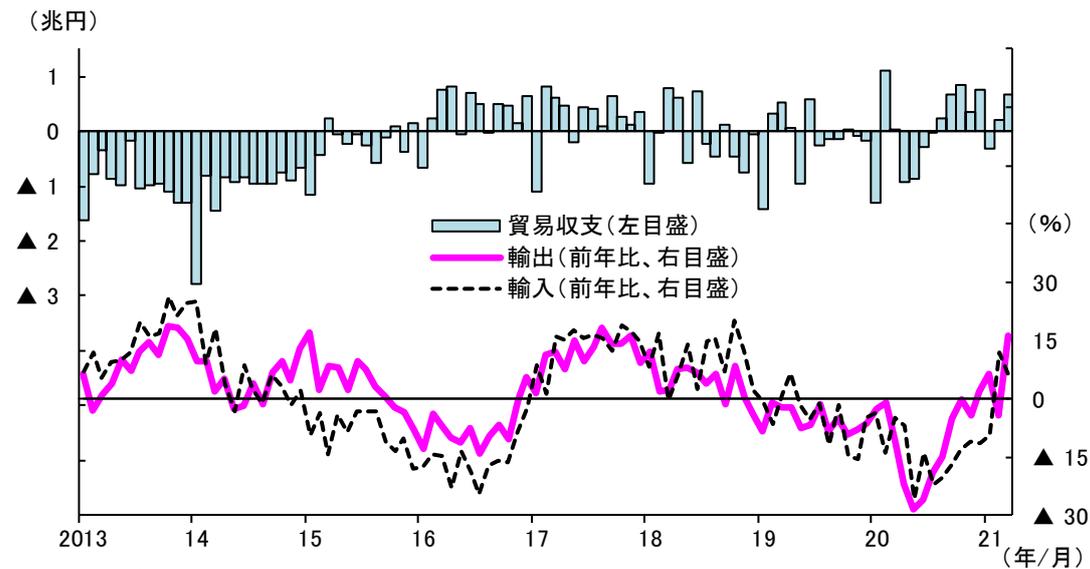
<p>(1) 国内景気の現状判断</p> <p>わが国経済は、新型コロナの流行が再拡大するなか、内需を中心に景気回復が一服。輸出は、中国向けを中心に増加基調が持続。一方、個人消費は、2度目の緊急事態宣言の解除後に持ち直し傾向にあったものの、4月に入り10都府県に「まん延防止等重点措置」が適用されたほか、大阪府や東京都などに3度目の緊急事態宣言が発令される見通しとなり、再び消費活動の自粛が強まる状況。</p> <p>(2) 当面の見通し</p> <p>先行きを展望すると、海外経済の回復を背景に、輸出や設備投資は堅調に推移するとみられるものの、新型コロナの収束が見通せないなか、個人消費が景気回復の重石となる見通し。わが国ではワクチンの普及が遅れているため、当面は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置といった爆発的な感染拡大を防ぐための活動制約を断続的に実施せざるをえず、個人消費は一進一退の状況が続く見込み。景気の持ち直しが明確化するのには、高齢者を中心にワクチンの普及が進む秋以降に。</p>

<当面の国内主要経済指標等のスケジュール>

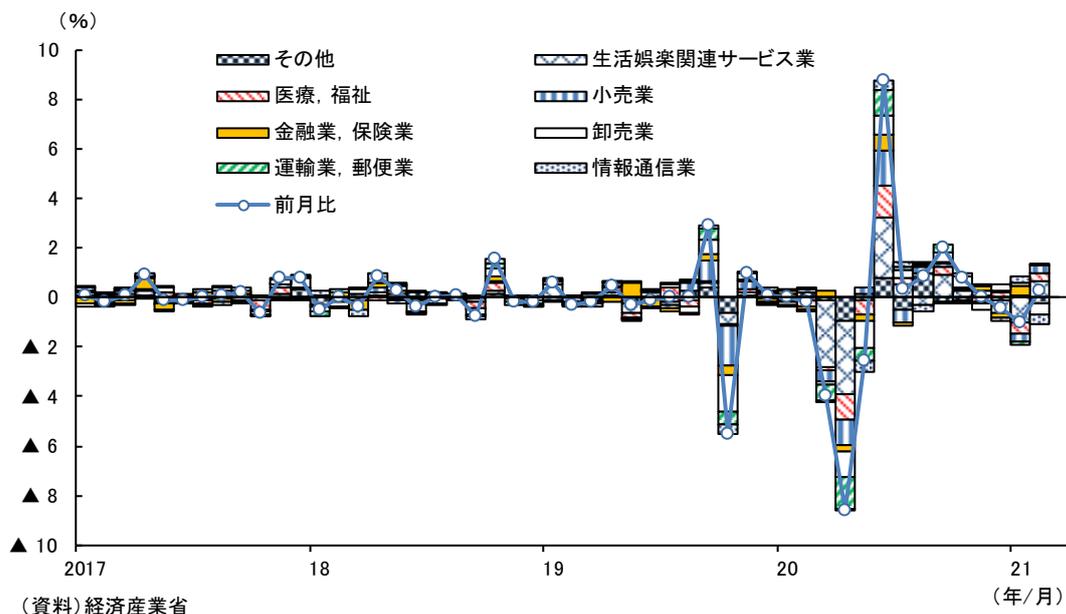
月日	指標名等	発表機関
4/28 (水)	3月 商業動態統計	経済産業省
4/30 (金)	3月 労働力調査・一般職業紹介状況	総務省・厚生労働省
	4月 消費者物価指数・東京都区部	総務省
	3月 鉱工業指数	経済産業省
	3月 住宅着工統計	国土交通省

<図表で見る経済指標>

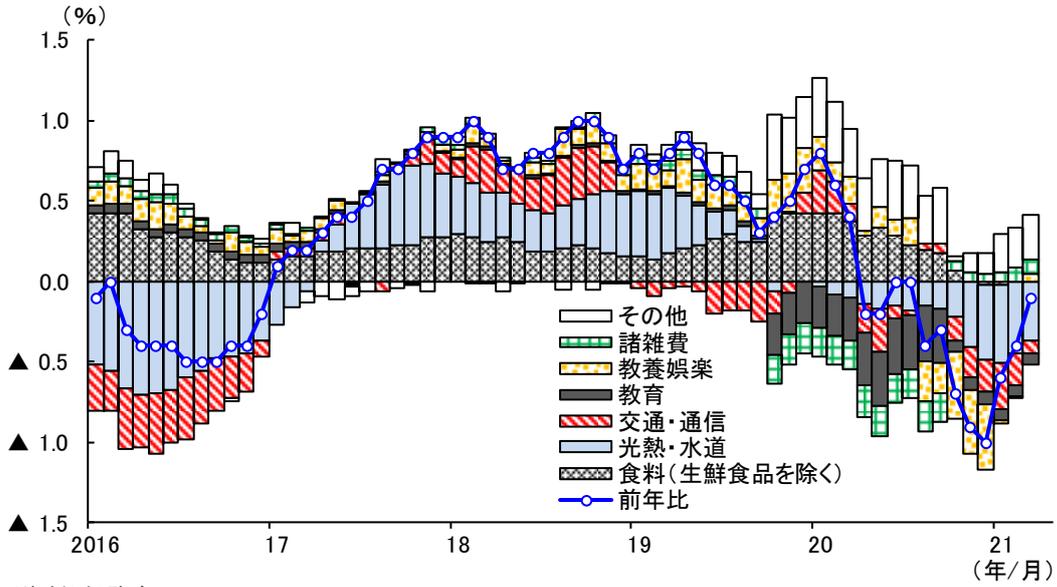
(図表1) 貿易統計



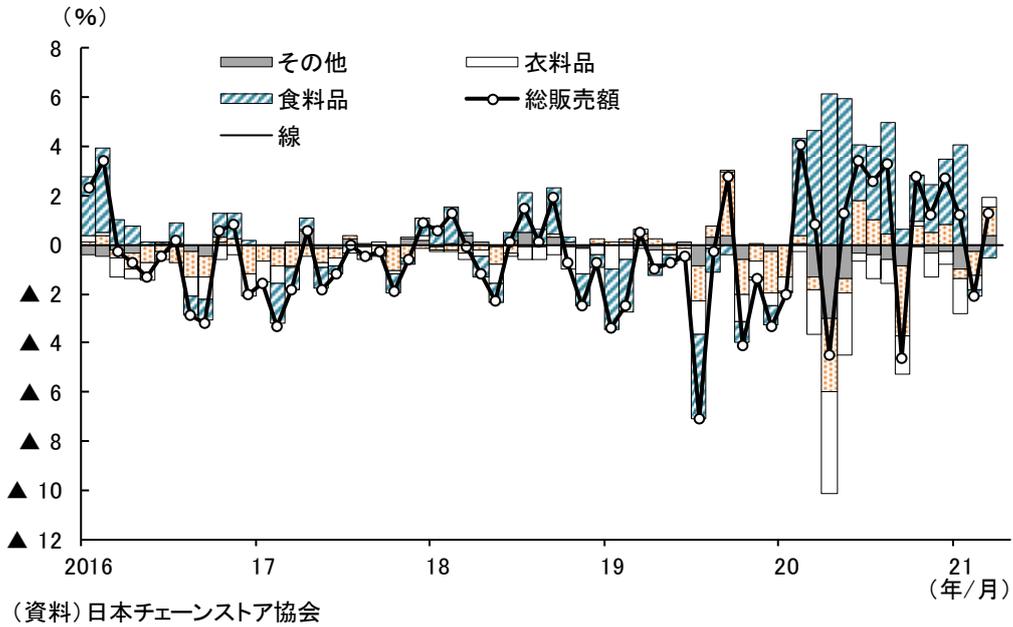
(図表2) 第3次産業活動指数(季節調整値、前月比)



(図表3)全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総合、前年比)



(図表4)チェーンストア売上高(前年比)



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

わが国の主要景気指標

2021/4/23

	(%)						
	2020年度	2020年		2021年			
		10~12	1~3	12月	1月	2月	3月
鉱工業生産指数		< 5.7> (▲ 3.5)		<▲ 0.2> (▲ 2.9)	< 3.1> (▲ 5.3)	<▲ 1.3> (▲ 2.0)	
鉱工業出荷指数		< 5.9> (▲ 3.5)		<▲ 0.6> (▲ 3.2)	< 2.9> (▲ 5.3)	<▲ 1.3> (▲ 3.2)	
鉱工業在庫指数(末)		<▲ 1.6> (▲ 8.4)		< 0.6> (▲ 8.4)	<▲ 0.9> (▲ 10.2)	<▲ 0.7> (▲ 9.5)	
生産者製品在庫率指数		<▲ 7.6> (▲ 1.2)		< 0.1> (▲ 2.5)	<▲ 4.9> (▲ 3.9)	< 1.0> (▲ 4.4)	
稼働率指数(2015年=100)		92.6 < 8.8>		92.7 < 0.9>	95.7 < 3.2>	93.0 <▲ 2.8>	
第3次産業活動指数		< 2.3> (▲ 2.9)		<▲ 0.4> (▲ 3.5)	<▲ 1.0> (▲ 5.4)	< 0.3> (▲ 5.0)	
機械受注 (船舶・電力を除く民需)		< 12.9> (1.2)		< 5.3> (11.8)	<▲ 4.5> (1.5)	<▲ 8.5> (▲ 7.1)	
建設工事受注(民間) 公共工事請負金額	(2.3)	(▲ 8.2) (▲ 3.4)	(▲ 1.1)	(▲ 11.1) (▲ 8.6)	(4.8) (▲ 1.4)	(▲ 0.1) (▲ 7.3)	(1.9)
新設住宅着工戸数 (年率、万戸)		80.5 (▲ 7.0)		78.4 (▲ 9.0)	80.1 (▲ 3.1)	80.8 (▲ 3.7)	
消費支出 (全世帯、名目) (実質)		(▲ 0.3) (0.7)		(▲ 2.0) (▲ 0.6)	(▲ 6.8) (▲ 6.1)	(▲ 7.1) (▲ 6.6)	
(勤労者世帯、名目) (実質)		(▲ 0.3) (0.7)		(▲ 3.4) (▲ 2.0)	(▲ 4.8) (▲ 4.1)	(▲ 7.4) (▲ 6.9)	
百貨店売上高 チェーンストア売上高	(▲ 23.5) (0.7)	(▲ 9.9) (2.2)	(▲ 6.2) (0.1)	(▲ 13.7) (2.7)	(▲ 29.7) (1.2)	(▲ 10.7) (▲ 2.1)	(21.8) (1.3)
乗用車登録・販売台数	(▲ 7.5)	(15.4)	(4.2)	(10.9)	(7.8)	(▲ 0.0)	(5.2)
完全失業率		3.05		3.05	2.94	2.94	
有効求人倍率		1.05		1.05	1.10	1.09	
現金給与総額 (5人以上)		(▲ 2.1)		(▲ 3.0)	(▲ 1.3)	(▲ 0.4)	
所定外労働時間 (〃)		(▲ 9.6)		(▲ 7.6)	(▲ 8.0)	(▲ 9.7)	
常用雇用 (〃)		(0.7)		(0.6)	(0.6)	(0.6)	
企業倒産件数	7,163	1,751	1,554	558	474	446	634
前年差	▲1468	▲460	▲610	▲146	▲299	▲205	▲106
M2 (平残)	(8.1)	(9.1)	(9.5)	(9.1)	(9.4)	(9.6)	(9.5)
広義流動性 (平残)	(5.0)	(5.6)	(5.9)	(5.7)	(5.8)	(5.9)	(5.9)
経常収支 (兆円)		5.28		1.28	0.64	2.92	
前年差		1.76		0.71	0.09	▲0.14	
通関貿易収支 (兆円)	1.31	1.96	0.55	0.74	▲0.33	0.22	0.66
前年差	2.59	2.20	0.74	0.90	0.98	▲0.90	0.66
通関輸出 (兆円)	69.49	19.39	19.20	6.71	5.78	6.04	7.38
(▲ 8.4)	(▲ 0.7)	(6.0)	(2.0)	(6.4)	(▲ 4.5)	(16.1)	
輸出数量	(▲ 9.5)	(▲ 1.8)	(4.6)	(▲ 0.1)	(5.3)	(▲ 4.3)	(12.6)
輸出価格	(1.0)	(1.1)	(1.3)	(2.1)	(1.0)	(▲ 0.1)	(3.1)
通関輸入 (兆円)	68.18	17.43	18.64	5.96	6.11	5.82	6.71
(▲ 11.6)	(▲ 11.8)	(1.9)	(▲ 11.5)	(▲ 9.5)	(11.8)	(5.7)	
輸入数量	(▲ 3.5)	(▲ 3.2)	(5.8)	(▲ 2.0)	(▲ 4.1)	(22.0)	(3.9)
輸入価格	(▲ 8.7)	(▲ 8.9)	(▲ 4.1)	(▲ 9.7)	(▲ 5.5)	(▲ 8.3)	(1.8)
金融収支 (兆円)		3.70		1.74	0.92	1.65	
前年差		1.45		1.53	▲0.21	▲0.84	
企業向けサービス価格指数 (2015年=100)		< 0.5> (▲ 0.3)		< 0.2> (▲ 0.2)	<▲ 0.5> (▲ 0.4)	< 0.2> (▲ 0.1)	

	(%)			
	企業物価			
	国内		輸出	輸入
	前月比	前年比	前年比	前年比
2019年度		0.1	▲4.1	▲6.1
2020年度		▲1.4	▲1.9	▲9.9
2020/4~6	▲2.4	▲2.2	▲5.7	▲16.0
7~9	0.8	▲0.8	▲2.1	▲11.4
10~12	▲0.2	▲2.1	▲1.8	▲10.5
2021/1~3	1.4	▲0.4	1.6	▲1.7
2020/3	▲0.8	▲0.4	▲5.1	▲7.8
4	▲1.7	▲2.5	▲6.5	▲13.5
5	▲0.4	▲2.7	▲6.5	▲18.4
6	0.6	▲1.6	▲4.1	▲16.1
7	0.5	▲1.0	▲3.2	▲12.7
8	0.2	▲0.6	▲1.6	▲11.1
9	▲0.2	▲0.8	▲1.5	▲10.3
10	▲0.2	▲2.1	▲1.9	▲10.9
11	▲0.1	▲2.3	▲2.1	▲10.7
12	0.5	▲2.0	▲1.5	▲9.8
2021/1	0.4	▲1.6	▲0.9	▲7.3
2	0.6	▲0.6	0.3	▲3.1
3	0.8	1.0	5.5	5.6

	(%)			
	全国			
	消費者物価		除く生鮮食品	
	前月比	前年比	前月比	前年比
2019年度		0.5		0.6
2020年度		▲0.2		▲0.4
2020/4~6	▲0.2	0.1	▲0.3	▲0.1
7~9	0.2	0.2	▲0.2	▲0.2
10~12	▲0.6	▲0.8	▲0.2	▲0.9
2021/1~3	0.3	▲0.4	0.4	▲0.4
2020/3	0.0	0.4	0.0	0.4
4	▲0.1	0.1	▲0.3	▲0.2
5	0.0	0.1	0.0	▲0.2
6	▲0.1	0.1	0.0	0.0
7	0.1	0.3	0.0	0.0
8	0.2	0.2	▲0.2	▲0.4
9	▲0.1	0.0	0.0	▲0.3
10	▲0.1	▲0.4	0.0	▲0.7
11	▲0.5	▲0.9	▲0.1	▲0.9
12	▲0.3	▲1.2	▲0.1	▲1.0
2021/1	0.5	▲0.6	0.3	▲0.6
2	0.0	▲0.4	0.1	▲0.4
3	0.2	▲0.2	0.3	▲0.1

	(%)			
	東京都区部			
	消費者物価		除く生鮮食品	
	前月比	前年比	前月比	前年比
2021/2	0.1	▲0.3	0.1	▲0.3
3	0.1	▲0.2	0.3	▲0.1
4				

	(%)						
	2019年度	2020年				2021年	
		10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3
業況判断DI 大企業・製造		0	▲8	▲34	▲27	▲10	5
非製造		20	8	▲17	▲12	▲5	▲1
中小企業・製造		▲9	▲15	▲45	▲44	▲27	▲13
非製造		7	▲1	▲26	▲22	▲12	▲11
売上高 (法人企業統計)	(▲ 3.5)	(▲ 6.4)	(▲ 7.5)	(▲ 17.7)	(▲ 11.5)	(▲ 4.5)	
経常利益	(▲ 14.9)	(▲ 4.6)	(▲ 28.4)	(▲ 46.6)	(▲ 28.4)	(▲ 0.7)	
売上高経常利益率	4.8	5.3	4.6	4.4	4.0	5.6	
実質GDP (2015年連鎖価格)	(▲ 0.3)	<▲ 1.8> (▲ 1.1)	<▲ 0.6> (▲ 2.0)	<▲ 8.3> (▲ 10.3)	< 5.3> (▲ 5.8)	< 2.8> (▲ 1.4)	
名目GDP	(0.5)	<▲ 1.2> (0.4)	<▲ 0.5> (▲ 1.1)	<▲ 7.9> (▲ 9.0)	< 5.5> (▲ 4.7)	< 2.3> (▲ 1.1)	

	(2015年=100)		
	景気動向指数		
	先行	一致	遅行
2020/2	91.0	94.5	101.1
3	85.0	90.2	100.4
4	79.2	80.5	97.4
5	79.1	73.4	92.4
6	84.4	76.8	92.5
7	88.2	80.0	91.8
8	90.3	81.0	91.1
9	94.3	83.6	91.1
10	95.9	88.2	91.1
11	98.0	87.8	90.6
12	97.7	87.4	90.5
2021/1	98.5	90.3	91.4
2	99.7	89.0	91.6

(注) < >内は季節調整前期比、()内は前年(同期(月))比。

(出所) 内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、株式会社東京商工リサーチ、保証事業会社3社